

## 会 議 録

会議名	令和2年度 第1回瀬戸内中讃定住自立圏形成推進委員会
開催日時	令和2年8月12日(水) 午後3:00~3:15
開催場所	中讃広域行政事務組合事務所1階会議室
出席者	(会長)丸亀市長 梶正治、(委員)善通寺市長 平岡政典、琴平町長 片岡英樹、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう町長 栗田隆義
議 題	(1)令和元年度事業実施状況及び令和2年度事業実施予定について
傍聴者	0人
事務局	(事務局)丸亀市 市長公室長 横田拓也 秘書政策課長 窪田徹也、副課長 谷本智子、担当長 宇野大志郎 (関係市町) 善通寺市政策課長 尾崎篤、多度津町政策観光課長 河田数明 琴平町企画観光課主幹 森本卓也
発言者	議事の概要及び発言の要旨
窪田課長	ただいまから、令和2年度第1回定住自立圏形成推進委員会を開会します。 定住自立圏形成推進委員会規約第5条第1項の規定に基づきまして、会長に議事進行をお願いします。
会長(丸亀市長)	それでは、私の方で議事進行をさせていただきます。 まず、議事(1)「令和元年度事業実施状況及び令和2年度事業実施予定について」、事務局より説明を願います。
宇野	(資料に基づき説明)
会長(丸亀市長)	ただいまの説明に対し、ご質問等はありませんか。
琴平町長	丸亀市、多度津町、まんのう町の出生数が、平成30年から大きく減少していますが、調査方法は同じですか。
窪田課長	調査方法は変わっておりません。婚姻数の減少などのほか、潜在的に出生数が減少傾向にありました。令和元年度婚の影響もあり、昨年は少し状況が変わるのでないかと思っていましたが、変化がなかったので、今後引き続き状況を注視していく必要があります。
会長(丸亀市長)	他にご意見等もないようでしたら、「令和元年度事業実施状況及び令和2年度事業

	<p>実施予定について」は、承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
会長 (丸亀市長)	<p>異議もないようでございますので、承認ということにさせていただきます。その他の内容としまして私から申し上げますが、消防の広域化について、県下での一本化は難しいなか、機器の相互利用など、中讃圏域では引き続き検討する必要があると思っています。</p>
多度津町長	<p>既に丸亀市、善通寺市、多度津町では、消防救急デジタル無線などを共同運営していますが、当時は多度津町だけの財政では厳しいということもあり、丸亀市と協議した経緯があります。また、琴平町、まんのう町では、仲多度南部消防組合の体制のもと運営されているため、調整が難しい面もあるように思います。</p>
まんのう町長	<p>水道事業は県下で統一されました。次は、消防においても検討を進める必要があると思います。</p>
多度津町長	<p>消防の広域化について、以前は人口 30 万人程度の規模で合同消防にすべきという意見もありました。</p>
善通寺市長	<p>善通寺市では、今年度、はしご車を購入しました。今のところ使用する機会はありませんが、必要であると思っています。</p>
多度津町長	<p>多度津町は、はしご車を所有していませんが、丸亀市のものを借りられるという点で安心感があります。</p>
琴平町長	<p>消防車両は維持費も多くかかります。圏域の消防担当者レベルで、広域化についての意見交換は行っていますか。</p>
会長 (丸亀市長)	<p>正式には行っていないと思います。担当者レベルから検討を進めて欲しいとおっしゃいますので、各市町においてもご対応をよろしくお願いします。</p> <p>他にご意見がないようでしたら、以上で本日の会議を終了します。</p> <p>ご審議ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>